

発 言 通 告 書

令和 8 年 6 月 23 日

松山市議会議員 大塚 啓 史 殿

松山市議会議員 武 田 陽 介

次のとおり通告します。

発言順位	10	受領日時	6月 23日 午前・午後 9時 30分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	市内飲食店の現状と支援について	(1) 市内飲食店の経営状況について、現状と課題をどのように認識しているのか。 (2) 市内飲食店に対し、現在実施している支援策について ①具体的な取組内容を問う。 ②より分かりやすく利用しやすい制度にするために、周知方法の改善や申請手続に係る負担軽減を図る考えはあるか。 (3) 観光振興と連携した飲食店支援について ①現在実施している施策はあるか。 ②観光客増加の恩恵を中心部のみならず市内全域へ広げるために、今後、市内飲食店を紹介する動画などデジタルマップの充実を検討してはどうかと考えるが、民間クリエイター等との連携も含めた市長の考えを問う。
2	SNS や動画発信戦略について	(1) 現在、本市が運用しているソーシャルメディアについて、動画の視聴回数や SNS のエンゲージメントといった観点から、市民の利用状況と成果をどのように分析しているのか問う。 (2) 若年層へ市政情報を届けるために、ショート動画など新しい情報発信手法を活用することについて、本市の見解を問う。 (3) 今後の情報発信戦略において、市民との接点を増やすために、具体的にどのようなことに取り組んでいくのか。
3	若手職員の離職防止について	(1) 過去 5 年間における本市正職員の自己都合による退職人数を年度別に問う。 また、そのうち 35 歳未満の離職が占める割合は何パーセントか。 さらに、若手職員が離職する理由をどのように分析しているのか。 (2) 職場環境の改善のために、具体的にどのような取組を行っているのか。

